

令和4年9月
紀北信用金庫

社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資について

当金庫は、このたび、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）が発行する社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資を決定したことをお知らせします。

ソーシャルボンドとは、環境問題に加え社会課題の解決を目的とした債券です。

JICA債は国際資本市場協会（International Capital Market Association :ICMA）が定義するソーシャルボンドの特性に従うものとして、第三者機関よりセカンドオピニオンを取得しております。

JICA債に投資された資金は、全額がJICAの有償資金協力を通じ、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために活用されます。

また、日本政府が策定する日本のSDGs（持続可能な開発目標）実施指針ゴール17の具体的取組の中に、「社会貢献債（JICA債）の発行」が挙げられています。

当金庫は、「地域金融機関として未来に大いなる夢を託し、信頼と協調のもと地域と共に堅実な発展をはかる。」を基本方針としております。地域金融機関として、JICA債への投資が、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために活用されることにより、地域経済の発展に繋がっていくことを期待しております。

今後も適切なリスク管理のもとで、同様の投資を継続的に実施し、地域金融機関としての社会的責任を果たしてまいります。

以上